

5月31日（日）最終日

本日は朝から校長室。国語チャレンジや算数チャレンジに丸をつけたり、アンケートで寄せられてくる感想をまとめたり、六月からの方針をまとめたり、HPを更新したりと、やる事がたくさんありました。嬉しかったことがありました。全校除草の感想を、一年生が二人送ってくれたのです。「たのしかったです」「たいへんでした」と書いてくれました。まだ二か月で、アンケートに反応してくれたこと、休日出勤の元気をもらいました。



5月30日（土）水漏れ対策

本日、役所の学校施設担当の方と業者で水漏れ対策に取り組んでくれました。老朽化によって、水をくみ上げる過程で水が床下に漏れているのだそうです。現状では北校舎のトイレを使うだけで、一階渡り廊下に水漏れが発生しています。本日の作業で、来週からの水漏れを防いでくれるのでしょうか。休みなのに、お疲れ様です。



5月29日（金）除草・プール開き・温度

本年度第一回目の全校除草作業。昨年度の一学期は、熱中症指数の関係で実施できませんでした。今年は久しぶりにこの時期できました。600人を越える子が一斉に取り組んだので、一気に雑草はなくなっていきました。「もっとやりたかった」と言ってくれた子もいます。学校がきれいになっていくのを実感できるのは、嬉しいもの。みんなよく働いてくれました。



昼休み、六年生がプール開きを行ってくれました。お清めの塩を四方から入れて、今年の安全を祈りました。代表の子は「友達と励まし合って、楽しく、安全に、学びましょう」と話してくれました。私は、水と火のありがたさと怖さについて、話をさせてもらいました。今年の水泳学習



の充実と、子供たちの安全をお祈り下さい。

四年生の理科では、おもしろい問題に取り組んでいました。「78℃の水を容器に入れて24℃の水の中に入れると、**温度が同じ**になるか」という問題です。予想の発表で、自分の体験を話す子がたくさんいました。**公園の水道**が気温によって変わること、**お風呂**での体験、**スーパー**で飲み物を入れている容器、**コップの中の水**があったまったこと、などなど。結果を確かめた子供たちは、納得していました。



5月28日（木）水漏れ・読解・あげパン

今日も朝から、**六年生**が数人で**一階渡り廊下**にやってきて水もれの対応をしてくれました。しかし、水を使うとここから漏れる構造になってしまったようで、せっかく水をなくしてくれても、次の休み時間にはまた水がたまってしまいます。水漏れ対策の有志たちは、**休み時間ごと**にやってきて、**モップ**を使って活動してくれています。



本日の国語タイムは、月の最後なので**読解**の時間です。**3, 4年生**には「なぜ信号の**止まれの色が赤**なのか」の文章を、**5, 6年生**には「**自販機、利用者離れ**」の新聞記事で問題を解いてもらいました。当然、上の学年の方が早く終わるのですが、送られてきた回答を見ると、**正答率は送信された早さとは違いました。「よく読んで」「よく考えて」**の習慣づけが、今後も課題だと感じました。



給食には「**狭山茶あげパン**」が出ました。人気メニューの一つです。すぐ一顧でさっそく**感想**を送ってくれた子がたくさんいました。その中で、**転校生**の二人が同じようなことを書いてくれました。「入間市の給食は**特別**」ということです。前の学校には「狭山茶あげパンは出なかった」と書いてありました。ふるさと**入間を愛する心**、食からも育ってほしいです。



5月27日（水）委員長・そらまめ・探検

本日の児童朝会は、委員会の紹介です。委員長さんが自己紹介、委員会の仕事、扇っ子へのメッセージ、委員会活動の思いなどなどを、次々に話しました。プレゼンのために作った画像も映し出されました。年々、子供たちのプレゼン力は高まっていると感じました。5年生以下の子の感想の中に、「恥ずかしながら発表して、みんなかっこよかった」というものがありました。私も同じ感想を持ちました。

一年生が、給食で出されるそら豆の皮むきをしました。各クラス、10kgほどになる「皮をむいたそら豆」ができました。それを調理員さんに渡しているの写真が右です。「一生懸命に、皮をむきました。おいしく作って下さい」と、クラスの代表の子が言っていました。ここまで運んでくるのも重そうでしたが、それ以上にこの言葉をしっかり言えるのかの緊張感の方が強かったようです。給食では、おいしいそら豆をいただくことができました。

「なつかしいなー」というかわいらしい声が聞こえてきました。「今、学校探検の練習をしている」と二年生が教えてくれました。昨年度一年間過ごした一年生の廊下を歩き、下校の札やこいのぼりの掲示を見て出てきた言葉が「なつかしい」でした。二年生になってまだ二か月ですが、この子たちが一年生の時のことを思い出していました。今では立派な二年生です。



5月26日（火）人権・全力走・英語

本日の生活目標朝会は、人権についての話でした。人が生まれながらにして持っている権利を大事にしましょう。学校では「勉強をしたい」「楽しく生活したい」「おいしく給食を食べたい」そんな権利をじゃましてはいけないという話がありました。これらの人権については、我々教職員も全力で守る覚悟でいます。この後、本年度第一回目の



生活アンケートを実施しました。

現在、新体力テスト実施期間です。近年、子供の**体力低下**が心配されています。いろいろなものが便利になったり、外遊びよりも魅力的なものが登場したりして、しかたがない時代かもしれません。**20分休みが終わる**という放送が流れると、校庭で遊んでいた子が全力で**昇降口**に走ってきます。この姿を見ると、体力低下は考えずらいと思ってしまう。体力は**健康を保持**する大事な力。思いっきり走り回る子どもの姿を消さないようにしたいです。

外国語の授業を見ていると、TV画面に**絵**が映されました。この中で**英語**言えるものをそれぞれが数える活動が始まりました。「カー」「レッド」「サン」「ハウス」「ウッド」……。私も10くらいまでは見つけられましたが、このクラスで10では、平均以下だと、この後知らされず。最高で**29**見つけた子がいました。



5月25日（月）謎解き・体力・折り紙

校長室で仕事をしていると、扉の向こうで可愛い声が聞こえてきました。開けてみると7、8人の**二年生**がボードを持って何かを書いています。「**謎を解**いています」と教えてくれました。校内の教室配置図を持っていて、名前が書いていない部屋を確かめているようです。ここが**校長室**だと分かったこの集団は、**保健室**に平行移動してきました。

今週は、**新体力テスト**実施週間です。この日は、**四年生**と**六年生**が校庭と体育館にて、自らの体力の記録をとりました。六年生にとっては、小学校最後の記録として残ります。最高記録を残した子は、共通して**昨年度の記録**を覚えています。つまり**目標**をもって取り組んでいたようです。四年生でも「去年より伸びた」と喜んでいる子もいました。常に目標を**過去の自分**に置いてほしいものです。

一年生の廊下に、折り紙で作った模様が貼ってあります。子供たちがいるときに見ていると、いろいろな子に話し



かけられてしまい集中してみることができなかったので、**下校後**じっくりと見せてもらいました。折った折り紙に切り目を入れて広げたものを、何枚か並べて作品を完成させています。よく見てみると、紙を**二枚重ね**ている子もいます。さらにもう一度よく見ると、一人だけ**三枚を重ね**ている子がいました。自走してくれたようです。



5月24日（日）貢献

先週、水漏れの対応を一生懸命にやってくれた六年生のことを伝えようと、学校だよりを書いています。テーマは「貢献」です。貢献する力が高まっていること、貢献の力を高めるためにはどうすればよいか、改めてまとめています。職員にも、校長室だよりを通じて、同様のことを確認しようと考えて、作成しています。

貢献とは

- 一 集団をより**良く**しようと、本気で願うこと
- 二 集団のために、**自分のよさ**を生かすこと
- 三 自分が仲間や集団のために**役立っている**と実感できること
- 四 **集団のために**自分を高めようと努力をすること

5月23日（土）坊主さん

仕事が残っており朝から出勤。寒くて、久しぶりに校長室の暖房をつけるほどでした。昨日は一日雨、本日も降ってきたような空。ある教室には、40人近くのとてる坊主さんが、窓にいます。昨日はその力を発揮できなかったようなので、まだ働いてもらうことになります。今日は降っても大丈夫です。



5月22日（金）水き・音読・握力

昨日の水漏れは収まらず、本日も水が床からあふれていました。朝一番で業者に来てもらい、**改修**が始まりました。それでも水は残ってしまい、急遽、**六年生**に雑巾を持って助けてほしいと放送をしました。すると**30人近く**の子が集まってくれました。人の力は大きいものです。あ



っという間に水はなくなったのでした。

二年生が国語で「たんぼぼのちえ」を学んでいました。よく見ると、教科書でタイトルが書かれたページには、「正」の文字が書いてあります。子供によって数が違います。ある子に訊いてみると、これは「全部を音読した数」だと分かりました。それを知った上で、数人の教科書を見てみると「正」が3つ、4つ書いてある子もいます。最高で26（正正正正正）の字がある子がいました。

新体力テスト実施期間中です。教室や廊下で、握力や長座体前屈などは、休み時間等に廊下で行う学級が多いようです。この日も三年生が実施していました。この時の握力測定は、廊下で一人、集中して行っていました。先日は、違うクラスで、この測定をみんなが見守る中で行っている場面を見ました。「がんばれ！」「がんばれ！」の声援がすごくて、集中してできるのか心配になってしまうほどでした。どちらが良い結果がでるのでしょうか。



5月21日（木）到着・水水水・11

五年生が宿泊学習から帰ってきました。雨天により活動を短めにしたため、早めの学校到着となりました。等に向けて出発しました。到着式では、すばらしい感想発表がありました。「・・・自分たちで考えて行動できました。みんながんばっていました。これからも、自分で何ができるかを考えて行動していきたいです。家でも家事をしたいです」。明日からの五年生に大いに期待したいです。

雨による雨漏りが発覚しました。例年数か所であるのですが、この日は予想以上。この状況を見つけてくれた六年生が、自走してくれました。まずは雑巾をかき集めてくれて、水をふさぎます。新聞紙も集めてくれました。体育館からモップを持ってきて、水のかき出し。歩くことができない状況なので、カラーコーンなどを持ってきて、通行禁止にします。給食や下校（授業）も忘れて、一心に対応してくれました。リーダーに感謝！



六年生の教室に入ると、黒板に「I1 (アイワン) グラ
ンプリ実施中」と書いてありました。子供たちに聞くと
「優れたインタビューを決める」のだと分かりました。ワ
ークの最初の欄には、インタビューする相手の名前が書
いてあります。「鈴木亮平」「ヒカキン」「武尊」くらいな
ら私にもわかりますが、他の名前は見たことも聞いたこ
とのない名前ばかり。「〇〇のメンバー」「有名なユーチュ
ーバー」などと説明を受けても分かりません。石ノ森章太
郎、宮本武蔵などの名前がありましたので、仮想のやりと
りを考えていくのだと、想像できました。



5月20日（水）出発・まっすぐ・筆算

五年生が宿泊学習に向けて出発しました。出発式で司
会の子が「これは旅行ではありません。学習です。しっか
り学習してきましょう」と話していました。また、四つの
めあて「よく考えて行動しよう」「助け合って協力しよう」
「メリハリをつけて楽しもう」「時間を守って楽しい思い
出を作ろう」も司会者からありました。私は「ケガなく、
トラブル少なく、愉しんできてください」と話しました。



六年生がマット運動に取り組んでいました。体を伸ばし、
横回転でまっすぐ進む活動が始まりました。大方の子がマ
ット一枚分くらいはまっすぐ進んでいきます。しかし、途
中でマットから飛び出してしまう子も少なくありません。私
は子供のころ、寝る前の布団の上でよくこのような活動
(遊び)をしたものです。今の子はあまりやらないのかも
しれません。



二年生の算数では、二ケタのひき算に入ったようです。
すでに二ケタのたし算は筆算でできるようになっていま
す。先生が「ひき算も筆算でできる？」と一言。すると子
供たちは「できる！」と言って、始めました。ほとんどの
子がノートに正確な筆算を書き、正答を導いていました。
ついやり方を教えてしまいがちな私たちですが、子供を
信じてやらせてみればできることを証明してくれました。



5月19日（火）音楽・抱っこ・パック

音楽朝会、「おお牧場は緑」を合唱しました。一番だけ全員合唱、三番まで全員合唱、一番だけ足踏みをしながら合唱、456月生まれの子と指定された2クラスが一番を合唱、三番まで全員合唱。活動量たっぷりの朝会でした。体育館がだいぶ暑くなりました。退場する際には、5、6年生がまた合唱してくれたので、のどがかれるほど歌ってくれた子もいたようです。楽しかったです。

産休に入っていた職員が、生まれた赤ちゃんを連れて学校に来てくれました。自身が担当クラスの子に、赤ちゃんを紹介し、一人ひとりに手や足を触ってもらいました。休みに入る前から約束していたようです。まだ首が座っていない赤ちゃんなので、「今日は抱っこはさせられない」と話していました。「次に来た時には、抱っこしてね」「それまで体を鍛えておいてね」と話していました。

四年生の図工では、牛乳パックと割り箸を使った作品づくりが始まりました。パックが動く（開閉する）のを利用して、何を作るのか担当も楽しみにしていたようです。口が開閉して中のアメが動く作品、から揚げに楊枝を刺す作品、クレーンがおもちゃをつかむクレーンゲームを再現した作品などなど、子供たちの発想はすばらしいと感心しました。



5月18日（月）給食センター

本校は振替休業日ですが、私は校長会議もあり一日勤務となりました。会議は九月から稼働する学校給食センターで行われました。最新の施設を内覧させていただきました。おいしく、安全に、アレルギーにも対応できるように作られたようです。実際に調理が始まると中に入ることにはできませんので、貴重な機会をいただきました。



5月17日（日）頑張るぞ

15年以上前にお世話になった上司が、二冊目の本を出版しました。そのお祝いに当時の同僚が集まり楽しい時間を過ごしました。この著者は現在、病と闘っていますがとても元気に当時の思い出話等に花を咲かせて下さいました。本文にも「絶対負けずに生きてやる」「明るく元気に生きてやる」という言葉がありました。



5月16日（土）浄水・お茶・引き渡し

朝、数人の**四年生**が校長室にやってきました。ペットボトルで**自作**した浄水器を持っています。社会で浄水場の勉強をしたこと。学校の池の水もきれいになるか実験したことを、教えてもらいました。そして、**水がきれい**になっていく様子を私に見せてくれるためにやってきたことも分かりました。汚れた池の水が、きれいになって出てくるのをこの目で確認しました。



三年生がお茶の学習として、その判別を行いました。四種類のお茶が用意しており、**さわったり**、**においをかいだり**、**飲んだり**して調べていました。舌触りで考える子もいました。「緑茶はいい香りだった」「味の**濃さ**がぜんぜん違う」などなどの感想が聞こえました。先日行ったアミーゴにもう一度家族と行って、お茶のことを勉強したいと言っている子もいました。



地震を想定した避難訓練を実施しました。避難、集合など、ほとんどの子が黙って行えました。時間も5分程度。合格です。暑い中でしたが、その後は引き渡す訓練もしました。これもほぼ**時間通り**に終わりました。実際に非常災害が起こった場合には、引き取りに来ていただくまでに長い時間、子供たちは待っていることになると思います。待つ練習、体制についても検討していきます。



5月15日（金）プール・練習・シャトル

六年生がプール掃除をしてくれました。十か月以上使っていない場所の汚れは想像以上です。雑草も伸び放題になっています。何よりも水泳ができるようにするためには、プール底と内壁をきれいにすることが最優先。汚れた所へ勇んで入ってくれる子が泥をバケツでかき出し、それをリレー式で外に流し出します。ある程度泥がなくなったら、ブラシをかけていきます。活動中は日差しがなく、暑さは感じませんでしたが、六年生は汗で（水で？）全身がびしょぬれになっていました。

一年生の教室に行くと、先生が一人で話をしていました。子供たちはいません。そう思って入ると、子供たちは机の下にもぐって、息をひそめていました。翌日行う避難訓練の練習をしているのです。「しっかりと机の下にもぐること」「机の脚をもつこと」「先生や放送をしっかりと聞くこと」「黙っていること」などを先生が話していました。本番はない方がよいのですが、それに備えての練習が訓練です。

今年も新体力テストの季節になりました。校庭からシャトルランの音楽が聞こえてきます。「がんばれ！」の声も、校長室、職員室まで聞こえてきます。声の迫力に誘われて、現場に行ってみました。回数が50を越えていて、先生と五人が走り続けています。一人、二人と走るのをやめていき、最後は先生と子供一人。「がんばれ！」の声が最高潮に達した数回後、最後の子は止まりました。五年生ですが、80回を越える記録でした。



5月14日（木）かけっこ・放送・撮影

一年生が50m走をしていました。10mほどのゴールまで走る練習を何度か行った後に、いよいよ50m先のゴールまで走る段階に入りました。最後まで走り切れるか心配で見えていましたが、4人ずつ元気よくスタートしてゴールまでみんなが走り切りました。心配は杞憂に



終わりました。それどころか、ゴールしてから戻ってくるまでも全力走です。ゴールラインに足タッチしてから同じコースを50m走する子までいました。一年生は元気です。

給食の準備が始まると、毎日のように委員会の子が放送室にやってきます。この日は放送委員会の子が「扇ニュース」を読むために、給食委員会の子が「フードロス」について話すために入室していました。まだまだ経験が少ない子たちなので、準備も入念です。何度も何度も練習したり、放送器具の使い方を確認したりしています。両方とも、とても上手な放送でした。

人間ケーブルテレビの取材が入りました。給食大好きのコナーです。取材を受けたクラスでは、クラスのよさを紹介したり、リコーダーを披露したりしたようです。また、給食のおいしさについてや、最近の遊び、クラブ活動についてのインタビューに答えていました。カメラを向けられると私でも少し平常心を失いますが、子供たちはいつも通りに、いつも以上にしっかり話していました。



5月13日（水）体育朝会・木・茶染

体育朝会では、新体力テストの記録を伸ばすためにすぐにできる運動を実践しました。足上げ、ジャンプ、指の伸縮、反復横跳び、腰の回転、体前屈などなど。一年生も見本となってくれた運動委員会の子と先生の指示だけでほぼすべての運動を行えました。すべて短時間でできるものですが、本気でやると汗もかき、部位に負荷がかかるとてもいい運動でした。

四年生が図工で木の絵を描いています。自分で見つけた木からイメージを広げて作品を仕上げるようです。中には、写真のように一枚には収まらず十枚近くの紙をつなぎ合わせて大作に取り組み始めようとしている子もいます。おかげで図工室も狭くなってしまい、廊下で創作している子もいました。担当の先生も「どこに掲示するか」、嬉しい



悩みが生まれたようです。

三年生がアミーゴに行き、茶染め体験等を行いました。真っ白の布を折って、一か所を輪ゴムで縛り、染めるだけのことですが、いろんな模様が出来上がります。染める際の力の入れ方や、染料の絞り方でも模様が変わってくるようです。できあがったものは、きっと大事に大事に使ってもらえることでしょう。



5月12日（火）出発・タグ・金魚

二年生が遠足に行きました。その出発式では、「約束を守る」「友達を増やす」という二つのめあてが確認され、先生の話を受けてさあ出発です。見送りに来た先生たちに「行ってきまーす」と元気に挨拶をすると、五六年生が教室から出てきて、「行ってらっしゃーい」と手を振ってくれました。先輩たちの声に後押しされるように、上を見上げると青空。とても楽しい一日を、二年生は過ごしました。



六年生が家庭科でネームタグを作っています。バッグにつけるために、自分の名前やシンボルになるようなマークを作っているのです。野球が好きな子は野球のボール、好きなキャラクター、イニシャルなどなど。できあがったバックを修学旅行に持っていくのだとある子が教えてくれました。目標がはっきりしている子は、がんばれます。黙々と手を動かす子が多かったです。



おうぎ学級が折り紙で金魚を作りました。先生から、「色は何でもいいです」という説明もありました。どの色の折り紙を選ぶのか、興味をもって見ていると、正に十人十色でした。赤、青、オレンジ、黒、黄色、紫、ピンクが選ばれ、かわいい金魚が誕生しました。イメージする色が人によって違うこと、どんな色でも作り方は同じであることを、子供たちは学んだと思います。



5月11日（月）俳句・宿泊・質問

六年生が国語で俳句・短歌を作っていました。いくつかの作品が黒板に貼りだされていました。特に気になった、気に入った作品を紹介します。

- 入学式 たくさん来たよ 一年生
言葉を失う とても可愛い
- おとうろう 食べ物高く さいふ減
- 冬眠が さめた熊たち 這い上がる

五年生が男女に分かれて、宿泊学習についての説明を聴きました。泊を伴う行事は初めてです。当然、お風呂にも入ります。布団を引いて、就寝します。歯磨き、食事などを一緒に行います。家庭とは違うこともあるでしょう。家族以外の人とお風呂に入ったり、布団を並べて寝たりするのも初めての子もいるようです。ワクワクとドキドキの表情で、五年生が先生の話の聴いていました。

四年生の子が国語の授業の活動で、先生たちに質問をしています。校長室にもやってきました。「どうして先生になろうと思ったのか」「先生にならなかつたら、何になっていたと思うか」などの質問を受けました。「私たちは今、国語で先生たちに質問する勉強をしています。今、お時間はありますか」「ご協力ありがとうございました」なども気持ちよく言ってくれました。学習の成果でしょう。



5月10日（日）母の日

夕方買い物に行った家内が「人がいつもよりずっと少なかった」と話していました。母の日なので、外出している家族が多いという予想です。我が夫婦にはすでに母はいません。愛猫の母親も、この世を去っています。でも、誰もが母親のおかげでこの世に生を受け、生きることができています。そのことを忘れてはいけなと、強く感じる日でした。しかし、この日だけそう思っているようでは、罰が当たるとも思いました。

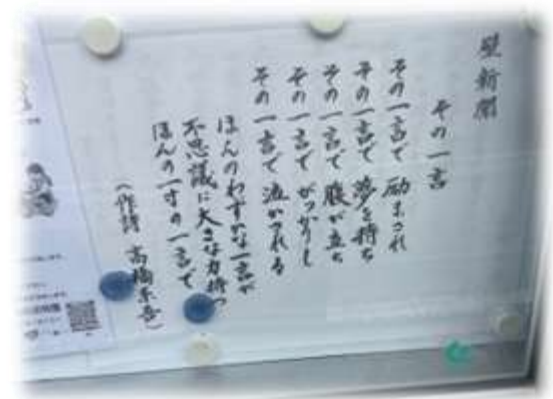


5月 9日（土）よさ・一言・講演会

7日の講話朝会で「学校で磨きたい自分のよさを2つ決めて、送ってください」と話しました。昨日の16時にそのアンケートを配信したところ、本日の朝には、100人ほどの回答がありました。昨日のうちに回答してくれた子が、思ったよりも多くて嬉しかったです。何とか、土曜参観には掲示したいと、まとめる作業に取り組みました。

ある場所を歩いていたら、「その一言」という詩が掲示されているのを見つけました。「その一言で励まされ」で始まり「その一言で泣かされる」に続きます。一言、気をつけようと思わせてもらいました。

県内ある場所で教育講演会が行われました。講師の先生は良く知る方でしたので、参加しました。一万人以上の生徒を見てきた講師の方は、大人になって幸せになる子の共通点の一つ紹介してくれました。「99.9%の幸せになる子は、両親の仲がよい」ということです。子供はそれくらい、家族や大人をよく見ているという話でした。



5月 8日（金）一か月・数・録音

一年生の朝の会、先生が「入学してから一か月がたった」という話をしました。入学式は4月8日だったことを、一年生も思い出したようでした。そして、一か月でできるようになったことの学び合いが始まりました。「算数」、「掃除」、「学校探検」、「ブロックで数えること」などなどの発表がありました。先生は「話を目を見て聴くことができる子が多くなった」とことと「給食当番の仕事が上手になった」とことの成長と、喜びを伝えていました。

四年生の算数では、おもしろい場面に出会いました。保健室に来た子の記録から、ケガごとの人数と場所ごとの人数を調べる活動です。それぞれ合計は同じになるはずですが、違う子が何人もいました。「おかしい」と気づき数え



直したり、部分の合計を出す計算を確認したりする子もいれば、**調べ方**が違うから合計が違うこともあると平然としている子もいます。この問題は、学び合いで解決していくのですが、私はとても興味を持ちました。

昨年度より、給食中の名物コーナーとなっているのは「**歌のプレゼント**」。音楽で合唱した音源を担当の先生が流してるのです。この日も**六年生**が録音をする準備をしていました。ピアノ伴奏が始まり、きれいな歌声を**PC**が拾っているのが分かります。しかし、打ち合わせが浸透していなかったようで、間奏の部分で数人が歌ってしまい、録音は失敗。残念がる声が響く中、しっかり**反省会**も始まりました。



5月 7日（木）磨く・学び合い・図書館

講話朝会では、2つの話をしました。一つ目は、学校は自分の**良さを磨く**所であるということ。磨くためには、3つが絶対に必要。それは「目標」「仲間」「失敗」である。二つ目の話は、**今の時間**を将来の自分が幸せになるために使ってほしいということ。自分だけが今だけただ楽しいだけの時間は、今は**幸せ**でも大人になった時にはどうか。大事な時間を将来のために使ってほしい。

一年生の教室に行くと、**算数**で学び合っている場面でした。初めのうちは教える・教えられるだけの関係だったのですが、ペアで考えを言い合っている子が出てくるようになりました。この日の学習は10の補数。10は4と□、この□の中に入る数を考えます。学び合っていたのは答えではありません。「**指を使わない**で答える方法」です。「覚えた」「**何度も練習した**」「**家でも勉強した**」などの意見が飛び交っていました。

三年生が図書館見学に行きました。いろんなことを学んできたようです。「大人コーナーと**子供コーナー**があること」「二階があること」「**書庫**があること」「**画家**の絵があること」「視覚障がい者用の本があること」「分かりやす



いように並べられていること」などなど。そして、暑さの中歩いて行ったので、意外と遠いことも実感したようです。本に触れる機会、たくさん作ってもらいたいです。

5月 6日（水）安心・磨く

本日は家で、五月の重点などを練り、職員に配布する資料作りを行いました。新しい環境にほとんどの子が慣れるこの時期、心理的安全性の高い集団を作ってほしいと考えます。これが一番大事なことです。安心して学べることが分かれば、子供たちはどんどんその集団の中で伸びます。

また、明日の講話朝会の内容も練りました。例年同じことをこの時期には話しています。「学校は自分の良さを磨くところである」と。今年もこのことを中心に話します。



たまたま見かけた猫
道路でも安心して切ってる

5月 5日（火）行列？

昨夜泊まったホテルから、駅にやってくると、昨日以上の人込みです。昼食をとるために店を物色すると、どこも行列ができています。比較的列が短い店に入ってみると、なんと184組待ち。あまりの待ち時間のため、時間つぶしのために店から離れて待っている人がたくさんいることが分かりました。結局その店での昼食はあきらめました。もう早く並べばよかったと、悔いが残りました。



5月 4日（月）海

本日は、海がよく見える所に来ました。思っていた以上に人が多くて驚いてしまうほどです。数年前にも着た場所でしたが、駅前の様子もすっかり変わっていました。観光地としての人気が高まっていると、後で聞きました。埼玉県で育った私は、海が見えるだけでうれしくなってしまう。



5月 3日(日) こいのぼり

本日は、所用があり二か所に出かけました。こどもの日が近いということもあり、たくさんのかいのぼりを見ました。元気に泳いでいます。大きなものやかわいいもの、最近では5匹、6匹と連なって泳いでいるものを見ることが減った気がします。少子化のせいでしょうか。一匹で泳ぐこいのぼりも寂しさを感じるのでしょうか。それとも、遠くで泳ぐ仲間と会話を楽しんでいるのでしょうか。



5月 2日(土) GW

本日から五連休。その初日、私は仕事があったので学校で過ごしました。良い天気でしたが、強い風が吹いているのが、校長室にいても音で分かりました。全国いろんな場所で、多くの人を楽しむこのゴールデンウィーク。大きな事故がないことを祈りながら、PCと会話をしています。



5月 1日(金) 手押し・目隠し・取材

三年生が体育で手押し車をしていました。他の子を圧倒する速さで進んでいた二組のペアがいたので、速さの理由を聞いてみました。一組目の子は「足の持ち方を工夫している」と答えてくれました。二組目の子は「腕を大きく前に出す」と答えてくれました。偶然ですが、足を持つ子、手で進む子、**どちらのコツ**も聞くことができました。おそらくペアでの学び合いがあったのでしょう。



四年生がアイマスク体験をしていました。一人が見えない状況を作り、ペアの子がその子を誘導する活動です。活動後の**振り返り**の場面を見ていると、双方の感想が書かれていました。「見えない人を案内するのは、とても難しい」「見えないと怖い、不安、ケガしそう」など。手押し車の活動を見た後だったので、同じことを感じました。ペア**双方の思い**が大事なのだと。



昨年度、飛躍的なレベルアップをした**広報委員会**。今年の子は、早くも動き出しています。校内の**双子**の子を集めたり、いろんな場所に行って**インタビュー**をしたりと意欲的です。本日も、校長室に数人がやってきました。室内の物を調べたというのです。五年生です。**防犯カメラ**が映すTV画面に興味を示していました。どんな新聞が完成するか、今から楽しみです。

